



学校だより

令和4年度 12月号
朝日みどり小学校
村上市中原2726
電話72-6665 FAX 72-695

★朝日みどり小学校のホームページ★ <http://midori-e.murakami.ed.jp>

体験と交流を通して学べることを

校長 鈴木 淳

2学期（80日間）も本日で終了し、終業式を迎えました。新型コロナウイルス感染症も収束が見えず、対応については気を遣う日々でしたが、保護者や地域の皆様からのご協力のおかげもあり、普段通りの学校生活を取り戻しつつあります。心から感謝申し上げます。

先日開催された学校運営協議会の意見交換の場で、5年生の田植え・稲刈り体験でお世話になった宮村 安二 様から、「子どもたちからお礼のお手紙をいただいた。『寒くなりますのでお体にお気をつけください』との最後の一文にとっても心温まる思いがした。」とのお言葉をいただきました。

この2学期はタブレットの活用が進み、風邪の症状や家庭内での濃厚接触などで自宅に待機する場合にも、学校と各家庭をタブレットでつないで、授業が受けられるようにしています。今後は学校に居ながらも、他の地域の方と交流をして学習が進められるようになるかもしれません。しかし、友達や地域の方と直接対面して体験・交流を行っていくことで、「心の交流」につなげていくことも、やはり学校教育では大切なことではないかと考えます。5年生のお礼状も、実際に様々な体験を通して感じた、ボランティアの皆様への感謝や思いやりの気持ちが文章として表れたものと感じています。

2学期も保護者・地域の皆様からご協力いただき、たくさんの充実した取組が進められました。全校遠足では中原地域を散策しました。区長様を始め、ボランティアの皆様からご支援をいただき、子どもたちは地域のよさを感じ取ることができました。

校内作品展では、「たかねまちづくり協議会」の皆様から餅を振る舞っていただきました。PTAの皆様からはサイエンスショーに力をお貸しいただき、魅力的な活動の場となるように力を貸していただきました。

社会科や生活科、総合的な学習の時間等での体験学習もボランティアの皆様のご協力の下、すべて実施することができました。

子どもたちは、「体験」と「交流」を通して多くのことを学び、成長することができました。心から感謝申し上げます。今後も様々な「体験」と「交流」を大切にした学習活動に努めて参ります。



5年生 六斎市での米販売

さて、どのご家庭でも「年越しする」「新年を迎える」ために、普段と違う活動や行事、その準備作業等があると思います。ぜひ、子どもたちの学年に応じた役割(手伝い)に取り組みさせていただきたいと考えています。その活動を通して「家族や地域の大事な一員」であることを実感させてほしいと思います。

冬休み中も、楽しく安全な生活ができるように、家庭、地域での見守りや励まし、よろしく願いいたします。

今年一年のご理解とご支援に心から感謝いたします。よいお年をお迎えください。